

北海道の運輸の動き



～令和3年度の北海道の運輸産業～

令和5年3月発表

1. 旅客輸送

前年度比(%)

	JR北海道	1.9
	地下鉄	7.3
	路面電車	6.4
	乗合バス	2.1
	貸切バス	2.4
	ハイヤー・タクシー	▲ 0.1
	内航フェリー	13.6
	外航フェリー	—
	国内線	49.7
	国際線	—

2. 貨物輸送

前年度比(%)

	JR貨物	▲ 5.3
	トラック	▲ 4.8
	内航・外航	5.2
	内航・外航コンテナ	▲ 2.5
	海峡フェリー	3.1
	中・長距離フェリー	3.9
	国内線	14.5
	国際線	▲ 5.9
	普通倉庫	6.3
	貯蔵槽倉庫	3.9
	冷蔵倉庫	▲ 0.3

3. 観光

前年度比(%)

	延べ宿泊者数	18.5
--	--------	------

4. 車両数

前年度比(%)

	新規登録(乗用)	▲ 8.3
	新規届出(軽自動車)	▲ 12.4
	新規登録(貨物)	▲ 5.6
	新規届出(軽自動車)	▲ 2.3

※ 詳細はモード別実績のとおり

北海道運輸局 交通政策部 交通企画課






〒060-0042 札幌市中央区大通西10丁目 札幌第二合同庁舎

TEL 011-290-2721 <https://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/>




目 次





<p>I. 概況 1p</p> <p>II. 旅客輸送</p> <p>1. 機関別輸送人員推移</p> <p style="padding-left: 20px;">(1)道内相互間 2P</p> <p style="padding-left: 20px;">(2)道内一道外間 3P</p> <p style="padding-left: 20px;">(3)JR・船舶・航空の合計 3P</p> <p>2. 鉄道輸送</p> <p style="padding-left: 20px;">JR北海道 4P</p> <p style="padding-left: 20px;">地下鉄・路面電車 5P</p> <p style="padding-left: 20px;">地下鉄路線別輸送人員 6P</p> <p>3. 自動車輸送</p> <p style="padding-left: 20px;">乗合バス・貸切バス 7P</p> <p style="padding-left: 20px;">支局別輸送人員(乗合バス・貸切バス) 8P</p> <p style="padding-left: 20px;">ハイヤー・タクシー 9P</p> <p style="padding-left: 20px;">支局別輸送人員(ハイヤー・タクシー 法人のみ) 10P</p> <p>4. 船舶輸送</p> <p style="padding-left: 20px;">内航フェリー・外航フェリー 11P</p> <p style="padding-left: 20px;">道内相互間 12P</p> <p style="padding-left: 20px;">道内一道外間 13P</p> <p style="padding-left: 20px;">フェリー航路別輸送人員 14P</p> <p>5. 航空輸送</p> <p style="padding-left: 20px;">国内線 15P</p> <p style="padding-left: 40px;">路線別輸送人員 16～18P</p> <p style="padding-left: 20px;">国際線 19P</p> <p style="padding-left: 40px;">路線別輸送人員 20P</p>	<p>III. 貨物輸送</p> <p>1. 機関別輸送量</p> <p style="padding-left: 20px;">(1)輸送機関別、主要品目別輸送量 21P</p> <p style="padding-left: 20px;">(2)輸送機関別貨物輸送量のシェア 22P</p> <p>2. 鉄道輸送・トラック輸送 23P</p> <p>3. 港湾運送</p> <p style="padding-left: 20px;">港湾運送・コンテナ 24P</p> <p style="padding-left: 40px;">内航海運 港別、品目別輸送量 25P</p> <p style="padding-left: 40px;">外航海運 港別、品目別輸送量 26P</p> <p style="padding-left: 40px;">内航実入コンテナ取扱個数 27P</p> <p style="padding-left: 40px;">外航実入コンテナ取扱個数 28P</p> <p>4. 船舶輸送</p> <p style="padding-left: 20px;">トラック航送台数 29P</p> <p style="padding-left: 20px;">フェリー航路別トラック航送台数 30P</p> <p>5. 航空輸送</p> <p style="padding-left: 20px;">航空貨物輸送量 31P</p> <p style="padding-left: 20px;">国内線路線別輸送量 32～34P</p> <p>6. 営業倉庫</p> <p style="padding-left: 20px;">普通倉庫 35P</p> <p style="padding-left: 40px;">品目別、都市別 入出庫・残高表 36P</p> <p style="padding-left: 20px;">貯蔵槽倉庫 37P</p> <p style="padding-left: 40px;">品目別、都市別 入出庫・残高表 38P</p> <p style="padding-left: 20px;">冷蔵倉庫 39P</p> <p style="padding-left: 40px;">品目別、都市別 入出庫・残高表 40P</p>	<p>IV. 観光</p> <p>ホテル・旅館等宿泊者数 41P</p> <p>V. 自動車</p> <p>1. 旅客自動車</p> <p style="padding-left: 20px;">保有台数・新規登録届出台数 42P</p> <p style="padding-left: 20px;">支局別保有台数 43P</p> <p>2. 貨物自動車</p> <p style="padding-left: 20px;">保有台数・新規登録届出台数 44P</p> <p style="padding-left: 20px;">支局別保有台数 45P</p> <p>3. 二輪車・原動機付自転車</p> <p style="padding-left: 20px;">保有台数 46P</p>
--	---	--

1. 旅客輸送


	JR北海道	・北海道内における取扱輸送人員は、前年度比1.9%増となった。 ・また、令和元年度比は28.2%減となった。
	地下鉄	・札幌市営地下鉄における取扱輸送人員は、前年度比7.3%増となった。 ・また、令和元年度比は23.0%減となった。
	路面電車	・北海道内における取扱輸送人員は、前年度比6.4%増となった。このうち、札幌市は、同7.6%増、函館市は、同4.0%増となった。 ・また、令和元年度比は26.7%減、このうち札幌市は同20.7%減、函館市は同36.2%減となった。
	乗合バス	・北海道内における取扱輸送人員は、前年度比2.1%増となった。 ・また、令和元年度比は27.0%減となった。
	貸切バス	・北海道内における取扱輸送人員は、前年度比2.4%増となった。 ・また、令和元年度比は54.0%減となった。
	ハイヤー・タクシー	・北海道内における取扱輸送人員は、前年度比0.1%減となった。このうち、札幌交通圏は同4.9%増となった。 ・また、令和元年度比は35.9%減、このうち札幌交通圏は同36.7%減となった。
	内航フェリー	・北海道内における取扱輸送人員は、前年度比13.6%増となった。このうち、道内相互間は、同13.6%増、道内一道外間は、同13.6%増となった。 ・また、令和元年度比は47.4%減、このうち道内相互間は同59.2%減、道内一道外間は同37.5%減となった。
	外航フェリー	・外航フェリーの運航実績はなかった。
	国内線	・北海道内各空港における取扱輸送人員は、前年度比49.7%増となった。このうち、道内相互間は、同16.7%増、道内一道外間は、同51.6%増となった。 ・また、令和元年度比は50.1%減、このうち道内相互間は同37.3%減、道内一道外間は同50.6%減となった。
	国際線	・新千歳空港における取扱い輸送人員は、79人となった。

2. 貨物輸送



	JR貨物	・北海道内における取扱輸送量は、前年度比5.3%減となった。 ・また、令和元年度比は7.7%減となった。
	トラック	・北海道内における取扱輸送量は、前年度比4.8%減となった。 ・また、令和元年度比は19.3%減となった。
	内航・外航	・北海道内における取扱輸送量は、前年度比5.2%増となった。 ・また、令和元年度比は1.4%増となった。
	内航・外航コンテナ	・北海道内における取扱実入りコンテナ輸送量は、前年度比2.5%減となった。 ・また、令和元年度比は6.4%減となった。

	海峡フェリー	・海峡航路における取扱輸送量は、前年度比3.1%増となった。 ・また、令和元年度比は1.7%増となった。
	中・長距離フェリー	・中・長距離航路における取扱輸送量は、前年度比3.9%増となった。 ・また、令和元年度比は0.8%増となった。
	国内線	・北海道内各空港における取扱輸送量は、前年度比14.5%増となった。このうち、道内相互間は、同65.0%減、道内一道外間は、同14.5%増となった。 ・また、令和元年度比は34.9%減、このうち道内相互間は同70.0%減、道内一道外間は同34.9%減となった。
	国際線	・新千歳空港における取扱輸送量は、前年度比5.9%減となった。 ・また、令和元年度比は25.8%減となった。
	普通倉庫	・北海道内における入庫高は、前年度比6.3%増、出庫高は、同8.7%増、保管残高は、同5.7%減となった。 ・また、令和元年度比は入庫高は9.6%増、出庫高は12.4%増、保管残高は1.3%増となった。
	貯蔵槽倉庫	・北海道内における入庫高は、前年度比3.9%増、出庫高は、同5.0%増、保管残高は、同6.1%減となった。 ・また、令和元年度比は入庫高は0.4%増、出庫高は2.6%増、保管残高は3.2%減となった。
	冷蔵倉庫	・北海道内における入庫高は、前年度比0.3%減、出庫高は、前年度比2.7%増、保管残高は、同5.2%減となった。 ・また、令和元年度比は入庫高は1.1%増、出庫高は3.6%増、保管残高は13.6%増となった。

3. 観光

	延べ宿泊者数	・北海道内における延べ宿泊者数は、前年度比18.5%増となった。 ・また、令和元年度比は40.0%減となった。
---	--------	--

4. 車両数

	新規登録(乗用)	・北海道内における登録台数は、前年度比8.3%減となった。 ・また、令和元年度比は19.4%減となった。
	新規届出(軽自動車)	・北海道内における届出台数は、前年度比12.4%減となった。 ・また、令和元年度比は15.5%減となった。
	新規登録(貨物)	・北海道内における登録台数は、前年度比5.6%減となった。 ・また、令和元年度比は12.8%減となった。
	新規届出(軽自動車)	・北海道内における届出台数は、前年度比2.3%減となった。 ・また、令和元年度比は4.3%減となった。